



ダイヤルアップ接続サービス (PPP) と メールシステムの利用について

富重 秀樹¹

1 はじめに

情報科学センターでは、電話回線や ISDN、PHS などを用いて自宅や遠隔地から利用者が教育用システムやインターネットなどを利用するため通信方式 PPP(Point to Point Protocol) が利用可能な環境を整えています。PPP で接続されたネットワーク環境は教育用システムに準拠しており、これにより電子メールの送受信や学内のネットワークに接続することができます。

本稿では PPP によるダイヤルアップ接続の方法と、PPP で接続されたネットワーク環境における電子メールの利用について説明します。

2 ダイヤルアップ接続用 ID の登録申請方法

ダイヤルアップ接続を行なうためにはダイヤルアップ接続用 ID が必要ですが、ダイヤルアップ接続用 ID の登録申請を行なうためには、あらかじめ教育用システムのアカウントが必要です。本特集の「情報科学センターシステムのアカウント管理・登録方法について」に登録方法を記載していますので、持っていない場合はそちらを参照してください。

教育用システムのアカウントを既に持っている場合には次の通り行なってください。

1. 以下のオンライン登録ページから「ダイヤルアップ接続用 ID 登録」の項を選択します。

戸畑キャンパス <http://edu.tobata.isc.kyutech.ac.jp/touroku/>

飯塚キャンパス <http://edu.iizuka.isc.kyutech.ac.jp/touroku/>

2. 図 1 に示すように教育用システムに登録してあるログイン ID とパスワードを入力し、続いて「登録します」をクリックします。これで、ダイヤルアップ接続用 ID の登録申請が完了します。
3. 続いて登録申請が完了したことを示す図 2 のパネルが表示されます。ダイヤルアップ接続用 ID とパスワードは各キャンパスの情報科学センターにて発行されますので、学生証または職員証を持参の上、戸畑は 1 階の受け付けカウンター、飯塚は 2 階のプログラム相談室に来てください。

¹情報科学センター, tomisige@isc.kyutech.ac.jp

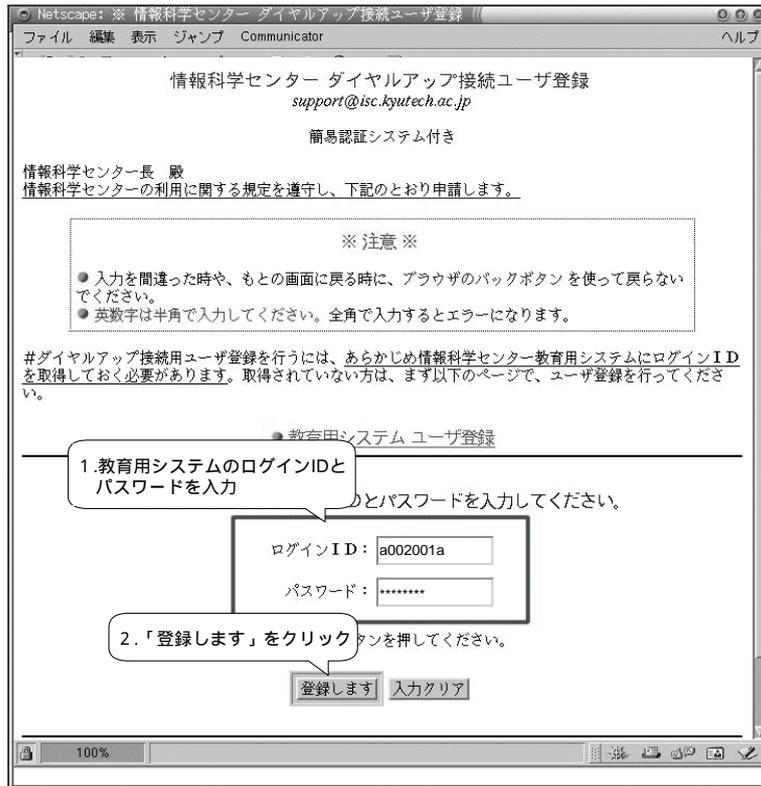


図 1: ダイヤルアップ接続用 ID 登録パネル

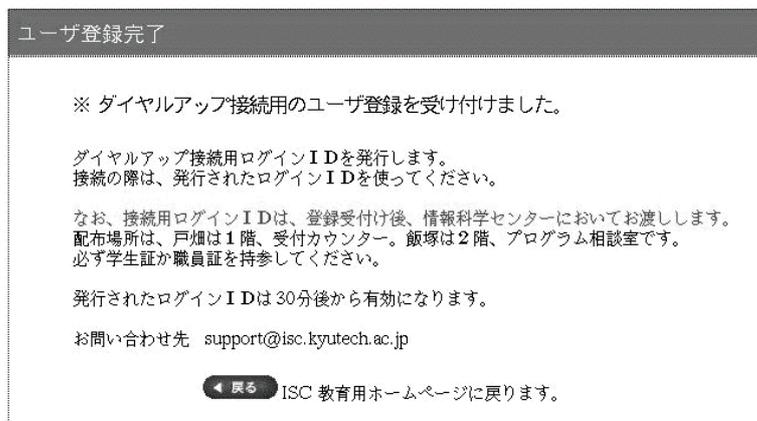


図 2: ダイヤルアップ接続用 ID 登録完了パネル

取得したダイヤルアップ接続用IDとパスワードは、発行された後約30分後から利用可能になります。接続先、ネームサーバ等に関する詳細情報は、以下のURLに掲載しているので参考にしてください。

<http://www.isc.kyutech.ac.jp/service/ppp.html>

なお、モバイル利用としてPIAFS接続(PHSを利用したダイヤルアップ接続)もサポートしています。

3 Windows Meを用いたダイヤルアップ接続のPC側設定

Windows Meを用いて自宅からダイヤルアップ接続を行なうための基本的な手順(設定)について説明します。ここでは基本的な設定に留めるため、高度(詳細)な設定は書籍などを参考にしてください。

1. デスクトップ上のスタートボタンから「プログラム - アクセサリ - 通信 - ダイヤルアップネットワーク」を左クリックします。
2. 新たなウィンドウ内の「新しい接続(図3)」をダブルクリックします。



図 3: アイコン「新しい接続」

3. ウィザードが起動して「新しい接続(図4)」が表示されます。



図 4: ウィザード画面. 1

「接続名」には「九州工業大学」と入力します。「モデムの選択」では自分の使用しているモデムを選択して「次へ」をクリックします。

なお、モデムのインストールが行われていない場合はモデムウィザードが起動しますので、画面の指示に従ってモデムをインストールしてください。

4. 図 5 では接続先の「市外局番」「電話番号」を入力します。

以下にダイヤルアップ接続先の電話番号の一覧を示します。

戸畑キャンパス (電話回線, ISDN)	093-884-3478 (ISDN(同期, 非同期 (V.110)) 及びアナログ)
飯塚キャンパス (電話回線, ISDN)	0948-26-2224 (ISDN(同期) 及びアナログ (56K))
戸畑キャンパス PIAFS 接続 (PHS を使った接続)	093-884-3479 (2 回線)
飯塚キャンパス PIAFS 接続 (PHS を使った接続)	0948-26-1500 subaddress 4030 (2 回線)

これらの電話番号は変更される可能性がありますので、実際に接続設定する際は

<http://www.isc.kyutech.ac.jp/service/ppp.html> を参照してください。



図 5: ウィザード画面. 2

ここでは接続先を飯塚キャンパスとしています。設定終了後「次へ」をクリックします。

5. 最後に確認パネル (図 6) が表示されます。「完了」をクリックすることでウィザードが終了します。

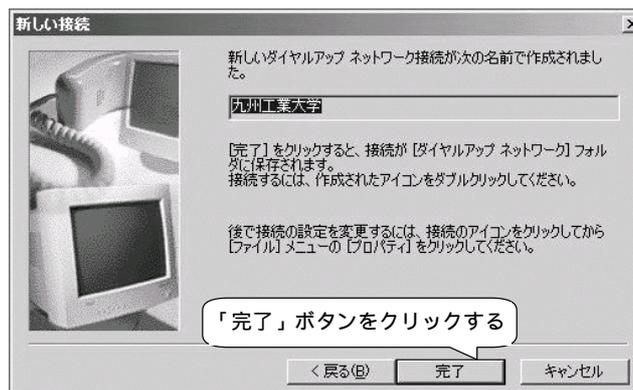


図 6: ウィザード画面. 3

ウィザードにより基本的な設定は完了しますが，他に詳細な設定と確認を行う必要があります．

1. ウィザードによる設定が完了すると図 7 に示すアイコンがダイヤルアップネットワークフォルダの中に作成されます．アイコン上で右クリックから「プロパティ」を選択します．

2. 詳細設定用のパネルが開きますので「全般」タブの中にある「接続」をクリックします．

新たに「接続」用のパネルが開きますので「接続」タブを選択します(図 8)．

「接続オプション」の 2 箇所のチェックを外し「OK」をクリックします．既にチェックが外されている場合もあります．

設定が終了したら「OK」をクリックします．

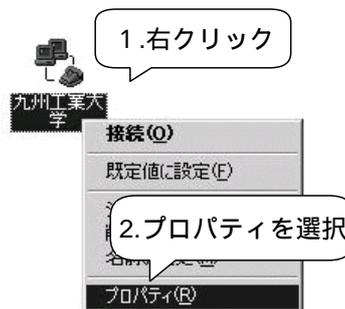


図 7: PPP 用アイコン

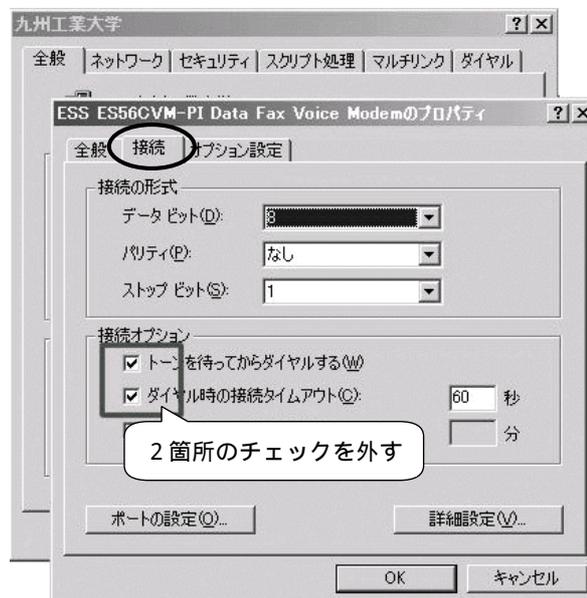


図 8: 「接続」詳細設定パネル

3. 次に「ネットワーク」タブをクリックし，図 9 に示す 2 箇所のチェックを外します．必ず「TCP/IP」がチェックされていることを確認します．

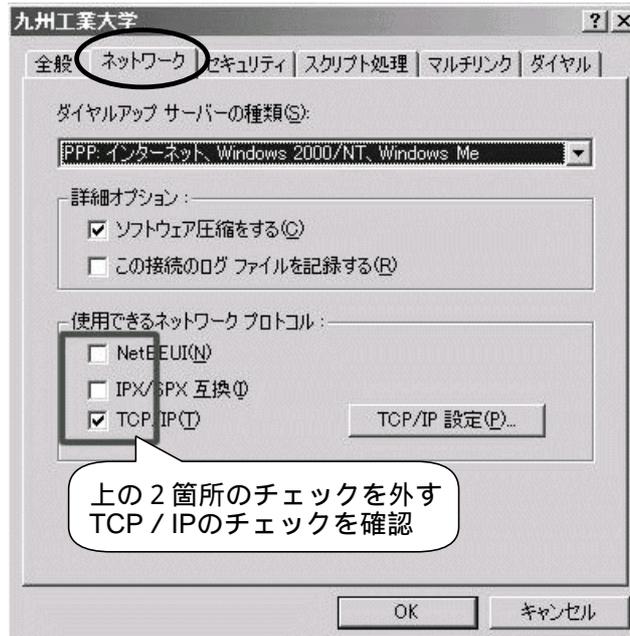


図 9: 「ネットワーク」詳細設定パネル

これで設定は終了です！「OK」を押してパネルを閉じます。

4 ダイヤルアップ接続の実行

図 7 のアイコンをダブルクリックして表示された「接続」パネル(図 10) から九州工業大学(情報科学センター)にダイヤルアップ接続を行ないます！「ユーザ名」「パスワード」にはダイヤルアップ接続用として発行された ID とパスワードを入力し、教育用システムで使用している ID とパスワードを入力しないでください。



図 10: 「接続」パネル

以下に接続完了後のイメージを示します。画面右下のタスクバーの中に新たにアイコン(図 11(左))が

現われ、さらに、アイコンをダブルクリックすると図 11(右)が表示されます。

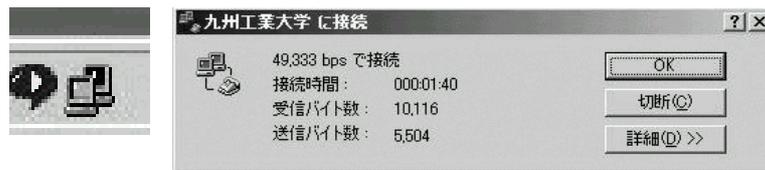


図 11: 接続完了後のイメージ

ダイヤル方法の違いにより接続に失敗することがあります。その場合は図 10 にある「ダイヤルのプロパティ」をクリックすることでダイヤル方法を変更できます。図 12 にパネルを示します。特に PIAFS 接続を行う場合はダイヤル方法の変更が必要な場合もあるので注意が必要です。

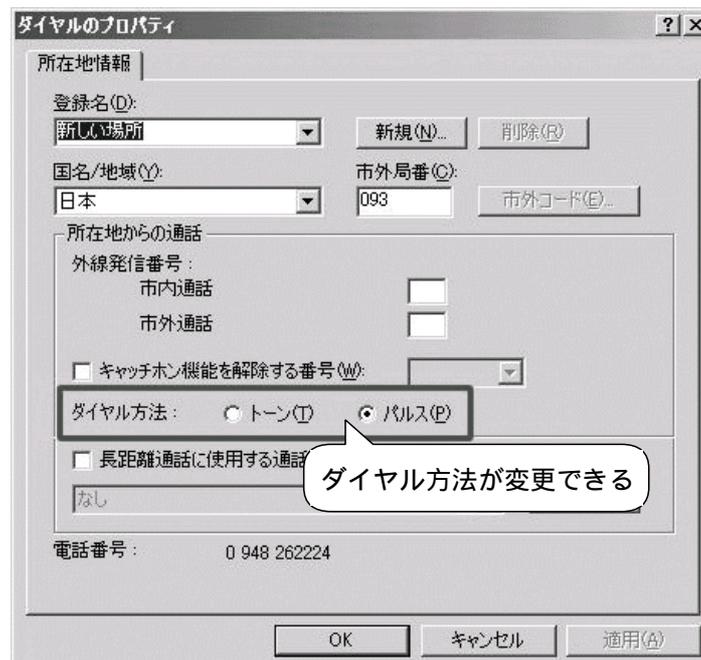


図 12: 「ダイヤル方法」の変更

5 メールシステム (POP・SMTP サーバ) の利用

教育用システム上のメールシステムのうち、POP サーバはメールの受信、SMTP サーバはメールの送信に用いるサーバです。POP サーバ、SMTP サーバは学外 (プロバイダーなど) からの直接利用を禁止しています。これは、スパムメールや第三中継 (踏台) を防止する目的のためです。そのため、自宅のパソコン上で上記のサーバを設定してメールを送受信する場合は、必ずダイヤルアップ接続を行う必要があります。

各キャンパスの POP サーバと SMTP サーバのホスト名を以下に示します。これにより、例えば、研究室や自宅のパソコン上のメールアプリケーションでも、必要な設定を行うことでメールの送受信が行えます。

	戸畑キャンパス	飯塚キャンパス
POP サーバ	po.tobata.isc.kyutech.ac.jp	po.iizuka.isc.kyutech.ac.jp
SMTP サーバ	po.tobata.isc.kyutech.ac.jp	po.iizuka.isc.kyutech.ac.jp

以下の URL にも POP・SMTP サーバに関する情報を載せているので参考にしてください。

<http://www.isc.kyutech.ac.jp/touroku/caution.html>

6 2つのメールアプリケーションにおける POP・SMTP サーバの設定

ここでは UNIX とパソコンのそれぞれの環境で動作するメールアプリケーションを使って POP サーバ、SMTP サーバの設定方法を説明します。UNIX 環境は Sylpheed、パソコン環境は Netscape Mail(version6.1) を用います。

情報科学センターが供給するメールアドレスは、ユーザ名を示すログイン ID と本センターを表わすドメイン名から成っています。ただし、メールアドレス(ドメイン)は各キャンパスで異なるため注意が必要です。例えば、a002001a というログイン ID を登録した場合、メールアドレスはそれぞれ次のようになります。

戸畑キャンパス a002001a@tobata.isc.kyutech.ac.jp

飯塚キャンパス a002001a@iizuka.isc.kyutech.ac.jp

6.1 Sylpheed の設定

1. 教育用端末にログインしてコマンドプロンプトから sylpheed と入力すると、図 13 に示すウィンドウが表示されます。

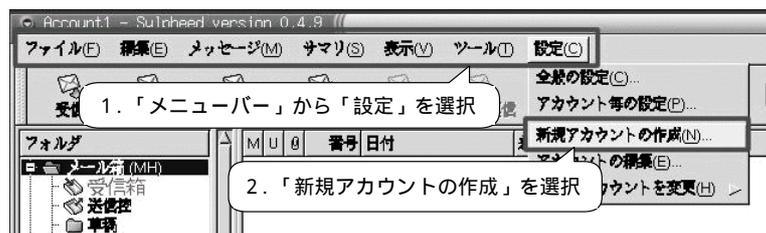


図 13: Sylpheed の画面

2. メニューバーの「設定」の「新規アカウントの作成」をマウスで選択すると、続けて、図 14 に示すアカウント設定ウィンドウが表示されます。ここでは個人情報やサーバ情報を設定します。

基本的に「メールアドレス」「受信用サーバ」「SMTP サーバ(送信)」「ユーザ ID」「パスワード」を設定する部分だけで、メールを送受信できるようになります。

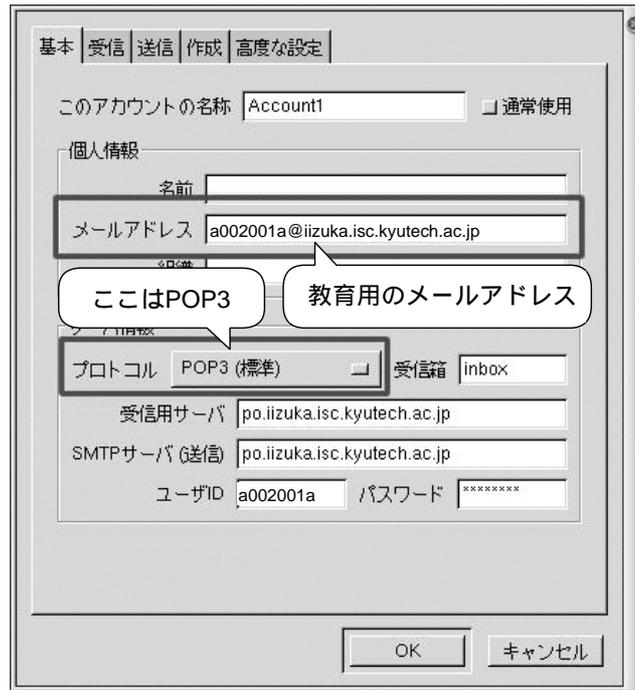


図 14: Sylpheed の設定項目

6.2 Netscape Mail の設定

Netscape Mail では基本設定はウィザード形式で行なえます。詳細な設定方法は書籍やヘルプを参考にさせていただくこととして、以下ではウィザードを使って新規にメールアドレスを作成し、メールの送受信ができるまでの説明を行ないます。

1. Netscape 起動後、図 15 に示すメニューバーの「タスク」から「Mail」を選択します。



図 15: Netscape のメニューバー

2. 図 16 のウィザードパネルが表示されるので、「ISP または電子メールプロバイダ」がチェックされていることを確認し「次へ」をクリックします。

図 16 のウィザードパネルが表示されない時は、図 17 のように「編集」から「メール/ニュースアカウントの設定」を選択すると、図 16 左側と同様のウィザードパネルが表示されます。

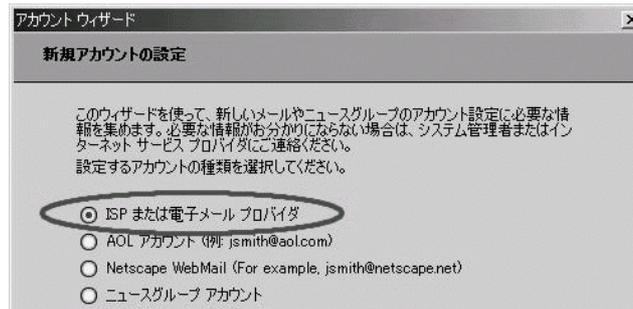


図 16: ウィザード. 1

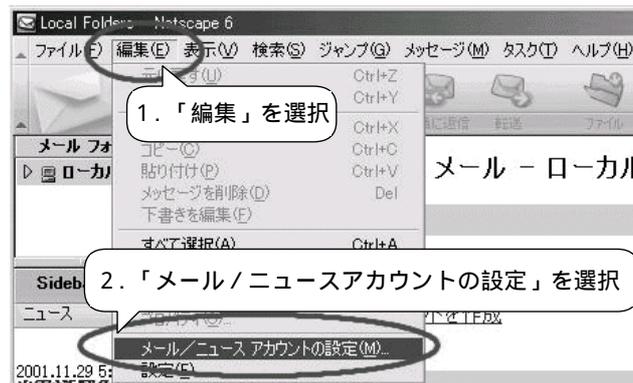


図 17: ウィザードを表示しない場合

3. 続いて, 図 18 のパネルが表示されます. ここでは「名前」「電子メールのアドレス」を入力します! 「電子メールのアドレス」には教育用システムで使用しているメールアドレスを入力します.
4. 図 19 では「受信サーバ」に POP サーバ名「送信サーバ (SMTP)」に SMTP サーバ名をそれぞれ入力します! 「受信サーバのタイプ」で POP がチェックされていることを確認しておきます.
5. 次のアカウントパネル (図 20) では, 教育用システムに登録してあるログイン ID を入力します.
6. Netscape Mail では, 個人やサーバなどの設定情報を識別しやすい名前を付けて保存できます. それには, 図 21 のパネルでユニークな名前を入力すればよいです. ここでは, そのまま「次へ」をクリックします.
7. 最後に確認パネル (入力した情報) が表示されます (図 22). 情報に間違いがなければ「完了」をクリックします. これで基本設定は完了します.

ウィザード完了後にメールを受信するパネル (図 23) が表示され, パスワードが要求されます. 教育用システムのパスワードを入力することでメールが受信されます.

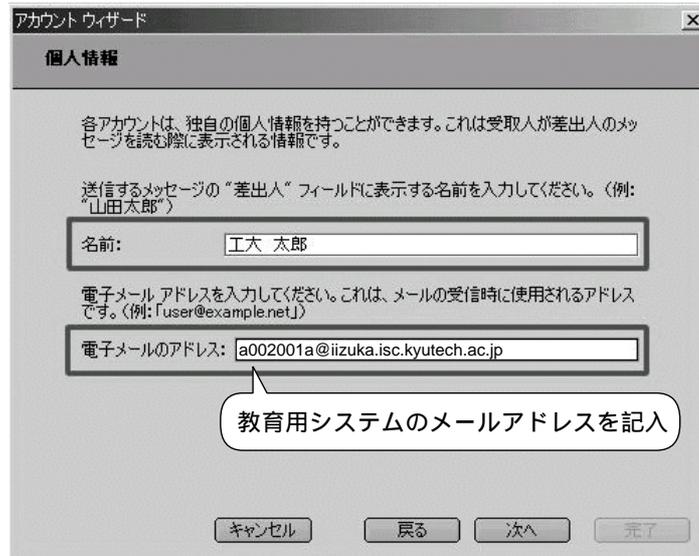


図 18: ウィザード . 2

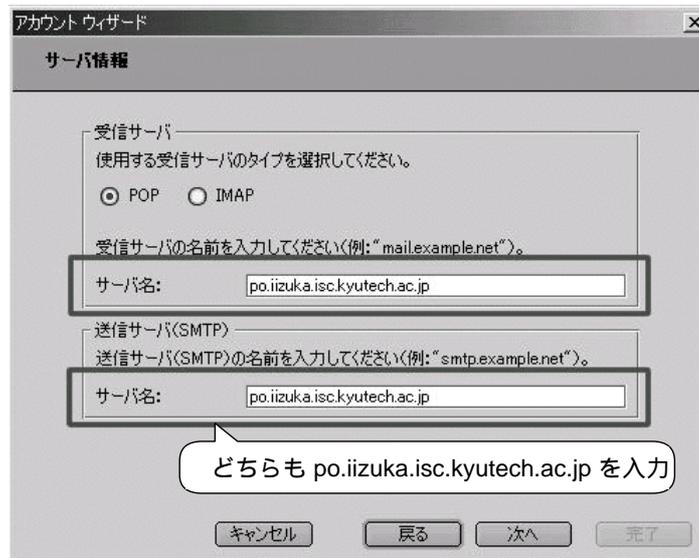


図 19: ウィザード . 3

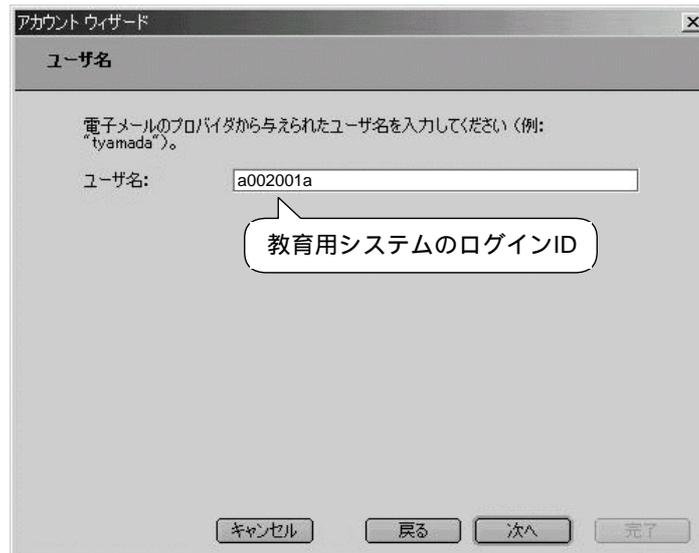


図 20: ウィザード . 4

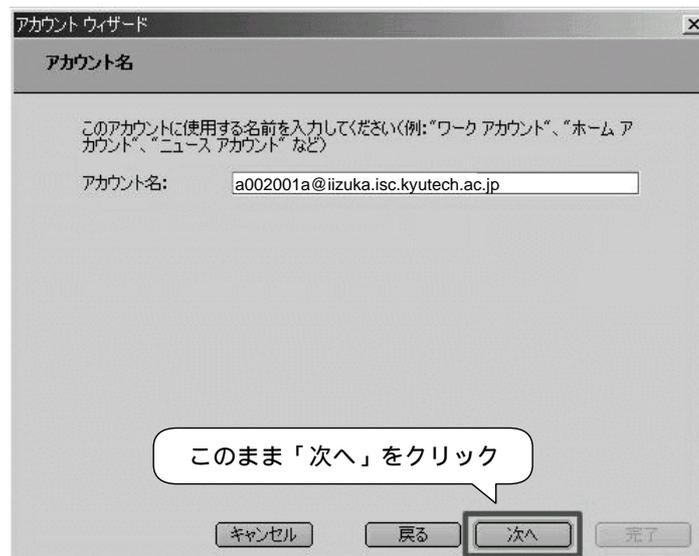


図 21: ウィザード . 5

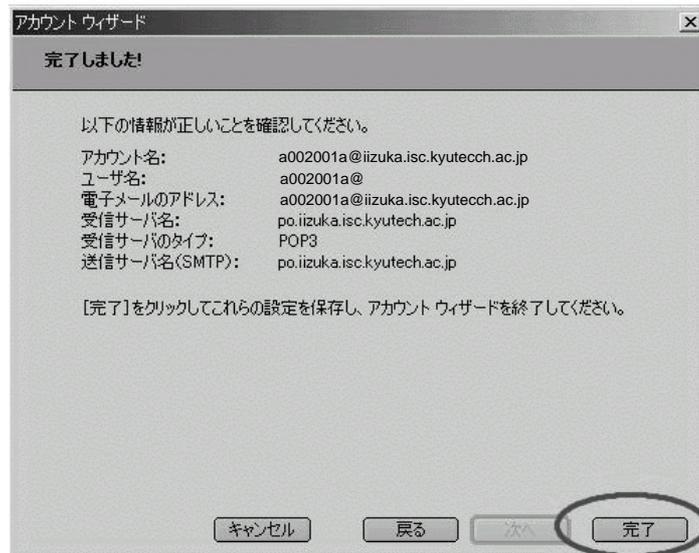


図 22: ウィザード . 6

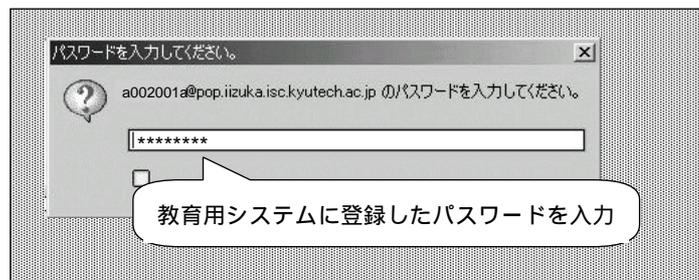


図 23: パスワード入力パネル

7 おわりに

本稿では、ダイヤルアップ接続の方法、およびダイヤルアップ接続を通しての本センター教育用システムのメールシステムの利用方法について説明しました。電話番号や対応規格、ソフトウェア等については変更される可能性がありますので、実際に設定する際は [tt http://www.isc.kyutech.ac.jp/](http://www.isc.kyutech.ac.jp/)の「お知らせ (ISC NEWS)」や「サービス」の項目を参照してください。なお、個々のソフトの設定については、各々の利用ソフトのマニュアルに従ってください。